

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者の望む時間に自由に出かける事が職員の配置によっては困難な時があり、不満に感じられる利用者もある。	利用者の意志を尊重した日常的な外出等の援助が出来る。	利用者の意志を尊重した外出援助を支援する様心がける。困難な場合は、その事を理解して貰える様に説明に努める。また、家族に外出の協力をお願いする等して、出来る限り利用者本人の要求に答えられる様にする。	12ヶ月
2	64	家族・地域とのより深い関係作り。	家族・地域とのつながりや馴染みのより深い関係作りの継続を支援する。	グループホームの生活が長くなり家族との関わりが希薄にならない様に、家族に積極的に面会等を促す。また、他の事業所や地域の方との交流を深めると共に地元の祭り等には出来るだけ参加し馴染みの関係の継続を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。